学校番号	３１５

令和２年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	「現代文Ｂ」　（教育出版）						
副教材等	「常用国語便覧」「ＬＴ現代文１」（浜島書店） 「漢字ダブルクリア」（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・日々の学習では①本文を繰り返し、音読する。②文章に出てくる語句の意味を、辞書を使って調べる。③人の意見を聞き、しっかりと考え、自分の意見をまとめる。を心がけましょう。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」しっかり身に付けてください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業のあとには内容を振り返って復習してください。
・提出物は期限を守って必ず提出しましょう。定期考査は計画を立てて準備に臨みましょう。

2　学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、思いや考えを適切に表現することができる。
・文章の内容や構成、登場人物の心情などを的確に理解することができる。
・人間関係において、互いを尊重し相互理解を深めるために、正しく意思を伝え合うことができる。
・言語感覚を磨き、論理的思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識･理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を自ら高めるとともに､言語文化に対する関心を深め､国語を大事にしてその向上を図ろうとする。	目的･場･相手に応じて効果的に話し､的確に聞き取ったり､話し合って自分の考えをまとめたり深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり､漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価方法	行動観察 記述の点検(ノート、プリント等)	行動の観察(発表等パフォーマンスに評価) 記述の確認及び分析（原稿用紙、プリント等）	記述の確認及び分析（ノート、プリント等）	記述の確認及び分析(ノート､プリント等) 定期考査 小テスト	行動の観察 記述の確認 （ノート､プリント等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1	随想の内容を理解する	教材: 「大人への丸太　たじろがず渡ってみよう」	○			○	○	a:教材を積極的に読み、自分自身と関連づけて考えようとする意欲がある。 d:全体の構成を捉え、語句や表現の意味に留意しながら筆者の主張を理解している。 e：語句の意味や比喩表現を的確に捉え、倒置法の効果を理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認と分析及び定期考査 e:定期考査
1	評論の内容を理解するⅠ	教材: 「ミロのヴィーナス」	○			○	○	a:筆者の主張を積極的に理解し、おもしろさを追求しようとしている。 d:筆者の主張を流れにそって的確に読み取っている。 e：論理構成を正しくつかんでいる。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認と分析及び定期考査 e:定期考査
1	小説の内容を理解するⅠ	教材: 「山月記」	○	○		○	○	a:主人公の性格や生き方を鏡として、自分の中にいるかもしれない「虎」について振り返り思索を深めている。 ｂ:作品の主題をグループで話し合い、発表を通して互いの考えを理解しあっている。 d:人物の心情の推移を把握しながら文章を読み取っている。 e:漢語的な表現や語句の意味についての理解を深めている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認と分析及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
2	評論の内容を理解するⅡ	教材: 「意味と身体」 「記号の世界を生きる」	○			○	○	a:筆者の主張と自分の経験とを照らし合わせ、言考えを深めようとしている。 d:筆者の主張を流れにそって的確に読み取っている。 e:言葉の意味・指示語の内容・接続詞のはたらきなどを正しくつかんでいる。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認と分析及び定期考査 e:定期考査

2	小説の内容を理解するⅡ	教材: 「こころ」	○			○	○	a:主人公の心情を自分に引きつけて理解しようとしている。 d:小説の時代背景や場面の展開を正確に把握し、登場人物の性格や心情について正しく読み取っている。 e:全文を正しく音読できるとともに、主な常用漢字の正しい使い方を身につけている。	a:行動の観察および記述の点検 d:記述の確認と分析および定期考査 e:小テスト及び定期考査
3	評論の内容を理解するⅢ	教材: 「『である』ことと『する』こと」	○			○	○	a:それぞれの具体例の意味について関心をもって考えている。 d:全文を通して筆者の問題提起を理解し、各段落を正しく簡潔に要約している。 e: 論理の構築や展開、構成を正しくつかんでいる。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認と分析及び定期考査 e:定期考査
3	レポートを書く	教材: 「資料を分析して報告しよう」	○		○	○	○	a:「働くことの意識」について関心をもち、意欲的に資料を分析しようとしている。 c:資料を適切に読み取って分析・考察し、論理的なレポートを書いている。 d:資料から客観的なことを読み取り、読み取ったことをもとに考察している。 e:読み手や目的に応じた文体や語句、適切な表現を理解している。	a:行動の観察および記述の点検 c:課題の提出 d: 記述の確認と分析 e:課題の提出
3	詩歌を味わう	教材: 「永訣の朝」 「現代の俳句」	○			○	○	a:繰り返し音読することで詩の韻律に慣れようとしている。 d:一つ一つの表現に即して，その意味を明らかにしている。 e:各作品の感動の中心や修辞技巧などを理解している。	a:行動の観察および記述の点検 d:記述の確認と分析および定期考査 e:定期考査

※　表中の観点について　　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力　　c:書く能

d:読む能力　　e：知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。